

平成 26 年度社会福祉法人洋野町社会福祉協議会事業報告書

1. 地域福祉事業の推進

(1) 第 67 回岩手県社会福祉大会への参加

町内の福祉関係機関、団体へ広く呼びかけ参加し、多年にわたり社会福祉の向上に尽力された方々を顕彰し、感謝の意を表するとともに記念講演をとおして社会福祉への理解と発展に努めた。

日 時 平成 26 年 11 月 11 日(火)

会 場 岩手県民会館「大ホール」

参加数 町内福祉関係機関、団体の代表者等 計 22 名参加

内 容

- ・物故社会福祉事業関係者への追悼
- ・大会長あいさつ
- ・表 彰
 - ・岩手県知事表彰
社会福祉団体の役員
上小路 喜 作(洋野町社会福祉協議会理事)
 - ・岩手県社会福祉大会長表彰
社会福祉事業功労者
 - 【社会福祉協議会役職員】
畑 林 貞 夫(洋野町社会福祉協議会理事)
 - 【民生委員・児童委員】
高 城 岩 雄(洋野町民生委員児童委員協議会会長)
小 山 登(民生児童委員)
板 橋 ケ イ(前民生児童委員)
坂 本 貞 子(前民生児童委員)
 - 【在宅援護従事者】
日 向 喜 浩、日 向 泰 子
ボランティア活動功労団体
だけっこの会(代表 村田ハキ) さくらの会(代表 三本木アキ)
こつ屋たくきりサロン会(代表 長川ヤエ) つのもぎ三輪会(代表 附柳京子)
- ・岩手県民生委員児童委員協議会長表彰
永年勤続民生委員・児童委員
 - 田 村 静 子(民生児童委員)
 - 板 橋 弘 樹(洋野町民生委員児童委員協議会理事)
 - 畑 林 貞 夫(洋野町民生委員児童委員協議会副会長)
 - 關 端 喜代治(前民生児童委員)
 - 竹 花 律 子(前民生児童委員)
 - 橋 場 さち子(前民生児童委員)
 - 館 サ ツ(前主任児童委員)
- ・来賓祝辞、来賓・主催者紹介、祝電披露
- ・記念講演
演 題 『今』を懸命に生ききる～あわてず、あせらず、あきらめず～
講 師 大 沢 勝 氏
(日本福祉大学名誉総長・愛知県社会福祉協議会会長・全国社会福祉協議会副会長)
- ・大会宣言の採択

(2) 平成 26 年度洋野町社会福祉大会の開催

町民誰もが心豊かに、安心して生活することができる、支え合い助け合いの地域づくりを目指して、社会福祉関係者が一堂に会し、共通理解を深めるとともに、これまで多年にわたり社会福祉の発展に尽くされた方々を顕彰し、感謝の意を表することを目的に洋野町と共催で開催した。

日 時 平成 27 年 2 月 28 日(土)

会 場 洋野町民文化会館「大ホール」

参加者 社会福祉関係機関、団体及び一般町民等 計 752 名参加

内 容

- ・物故社会福祉関係者への追悼
- ・主催者あいさつ
- ・表 彰

- ・洋野町長表彰

- 社会福祉事業功労

- 高 城 岩 雄 (洋野町民生委員児童委員協議会会長)
 - 小 山 登 (民生児童委員)
 - 下 田 隆 子 (主任児童委員)
 - 板 橋 ケ イ (前民生児童委員)
 - 坂 本 貞 子 (前民生児童委員)

- 社会福祉奉仕功労

- 緑ヶ丘さわやかクラブ (会長 小向幸夫)
 - 緑寿会 (会長 東 武雄)

- ・洋野町社会福祉協議会長表彰

- 社会福祉事業功労

- 田 村 静 子 (民生児童委員)
 - 板 橋 弘 樹 (洋野町民生委員児童委員協議会理事)
 - 竹根和子(故人) (前民生児童委員)
 - 關 端 喜代治 (前民生児童委員)
 - 竹 花 律 子 (前民生児童委員)
 - 橋 場 さち子 (前民生児童委員)
 - 館 サ ツ (前主任児童委員)
 - 古 川 忠 一 (洋野町手をつなぐ親の会会長)
 - 北 川 久 雄 (洋野町手をつなぐ親の会理事)

- 社会福祉奉仕功労

- 泥濘老人クラブ (会長 太内田直吉) 向田老人クラブ (会長 萬谷良一)
 - 大野フレンドシップ会 (代表 多田ミツエ) ボランティアほっと (代表 佐々木智子)
 - 介護ボランティアほのぼの (代表 澤村よう子) 林郷こぶしの会 (代表 林郷善次)
 - ひ ば り 会 (代表 柏木保子)

- 褒賞

- 粒 來 トシエ (在宅介護期間 13年9ヶ月)
 - 板 橋 悦 子 (在宅介護期間 12年8ヶ月)
 - 門ノ澤 ミ サ (在宅介護期間 11年4ヶ月)
 - 加 賀 章 雄 (在宅介護期間 10年2ヶ月)
 - 小 川 和 子 (在宅介護期間 10年1ヶ月)

- ・岩手県共同募金会長感謝状

- 団体 (寄付)

- 特定非営利活動法人あ・うん (代表理事 澤口浦子)

- 個人 (奉仕)

- 坂 上 健 一 (棚 場) 萬 徳 福 治 (戸類家) 酒 井 久 男 (鹿 糠)
 - 田 代 怜 子 (緑 町) 中 坪 豊 (角 浜) 大 西 隆 雄 (城 内)
 - 関 口 淳 (泥 濘) 櫻 場 博 (館 山)

- ・来賓祝辞、来賓・主催者紹介

- ・記念講演

- 演 題 元気で安心して暮らせる地域づくりを目指して
 - 講 師 有限会社ウィルビー 代表取締役 志 村 尚 一 氏

- ・大会宣言の採択

※洋野町地域福祉活動計画[平成26年度～平成30年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成26年度計画	平成26年度実施状況
事業継続	継続して洋野町と共催で開催し、社会福祉への理解と発展に努めた。

(3) 広報紙「ひろの社協だより」の発行

平成 26 年 7 月 1 日発行 ひろの社協だより No.22

- ・新役員・評議員紹介
- ・平成 26 年度事業計画・収支予算
- ・平成 25 年度事業報告・収支決算
- ・社会福祉協議会事業紹介・苦情相談のご案内
- ・ふくし情報コーナー・社協会費のお願い

平成 26 年 10 月 1 日発行 ひろの社協だより No.23

- ・赤い羽根共同募金運動について
- ・日常生活自立支援事業のご案内
- ・生活福祉資金貸付制度のご案内
- ・福祉の話題
- ・2016 希望郷いわて国体・希望郷いわて大会「情報支援ボランティア」募集
- ・ふくし情報コーナー・社協会費納入のお礼と報告

平成 27 年 3 月 31 日発行 ひろの社協だより No.24

- ・平成 26 年度洋野町社会福祉大会
- ・平成 26 年度共同募金運動実績報告等
- ・福祉の話題
- ・ふくし情報コーナー

※洋野町地域福祉活動計画[平成 26 年度～平成 30 年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成 26 年度計画	平成 26 年度実施状況
事業継続、年 3 回発行、全戸配布	継続して事業を行い、広報紙を年 3 回発行し町内全戸に配布した。

(4) 広報紙「ひろのふれあいサロンだより」の発行

平成 26 年 10 月発行 ひろのふれあいサロンだより No. 3

- ・おらほのサロン（サロン紹介）
- ・ふれあいサロン情報コーナー

平成 27 年 3 月発行 ひろのふれあいサロンだより No. 4

- ・おらほのサロン（サロン紹介）
- ・ふれあいサロン情報コーナー

※洋野町地域福祉活動計画[平成 26 年度～平成 30 年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成 26 年度計画	平成 26 年度実施状況
事業継続、年 2 回発行、全戸配布	継続して事業を行い、広報紙を年 2 回発行し町内全戸に配布した。

(5) 助け合い起こし事例集の発行

町内の様々な支え合い・助け合い活動を集約した「事例集」を作成し、各ふれあいサロンへ配布し、「助け上手」「助けられ上手」の普及促進を図った。

※洋野町地域福祉活動計画[平成 26 年度～平成 30 年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成 26 年度計画	平成 26 年度実施状況
新規事業	新たに、支え合い・助け合い活動を集約した事例集を作成し、各ふれあいサロンへ配布した。

(6) ホームページの運営・管理

最新の地域福祉の情報及び本会の事業や取り組み等を広く発信するためホームページを開設し、適正な運営・管理に努めた。

システム名 株式会社ディーエスブランド社製おりこうブログプラス

セットアップ・操作指導 平成 27 年 3 月 4 日（水）

ホームページ開設日 平成 27 年 3 月 13 日（金）

※洋野町地域福祉活動計画[平成 26 年度～平成 30 年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成 26 年度計画	平成 26 年度実施状況
ホームページ開設（新規）	ホームページを開設し、適正な運営・管理に努めた。

(7) 研修事業の推進

- ・平成 26 年度久慈地区広域社協連絡協議会総会及び役職員研修会
(6月26日 久慈市総合福祉センター 7名出席)
- ・平成 26 年度第 1 回岩手県地域包括ケア研修会
(7月30日 ホテル東日本 青澤出席)
- ・平成 26 年度久慈・二戸地区社会福祉協議会役職員合同研修会
(8月5日～6日 久慈市総合福祉センター 3名出席)
- ・平成 26 年度久慈地区権利擁護推進研修会
(8月6日 久慈地区合同庁舎 3名出席)
- ・第 1 回権利擁護実務者研修会
(10月24日 久慈市総合福祉センター 奥寺、村上出席)
- ・平成 26 年度洋野町民生委員児童委員協議会視察研修
(11月20日 三沢市民児協他 奥寺出席)
- ・洋野町安心生活支援(社会的ひきこもり者支援)事業に係る先進地視察研修
(11月28日 秋田県藤里町社協 3名出席)
- ・平成 26 年度福祉コミュニティづくり推進セミナー
(12月12日 ホテルニューカーリーナ 奥寺、村上出席)
- ・平成 26 年度久慈地区広域民生委員・児童委員研修会
(12月19日 久慈市総合福祉センター 奥寺出席)
- ・第 2 回権利擁護実務者研修会
(2月3日 久慈市総合福祉センター 松橋(克)、村上出席)

(8) 各種関係機関等との連絡調整

- ・平成 26 年度第 1 回洋野町教育振興会理事会
(4月22日 洋野町民文化会館 高屋敷出席)
- ・平成 26 年度第 1 回地域包括ケア会議
(4月22日 洋野町役場種市庁舎 奥寺出席)
- ・平成 26 年度第 1 回洋野町社会教育委員会議
(5月12日 洋野町民文化会館 館野出席)
- ・平成 26 年度洋野町教育振興会総会
(5月23日 洋野町民文化会館 高屋敷出席)
- ・平成 26 年度洋野町大野地域安全推進協議会総会
(6月2日 洋野町大野農村環境改善センター 上森出席)
- ・平成 26 年度第 1 回久慈地域障害者自立支援協議会
(6月3日 久慈市役所 青澤出席)
- ・平成 26 年度久慈地区広域社協連絡協議会第 1 回幹事会
(6月3日 久慈市総合福祉センター 青澤出席)
- ・平成 26 年度洋野町交通安全対策協議会総会
(6月17日 洋野町役場種市庁舎 館野出席)
- ・平成 26 年度洋野町種市防犯協会総会
(6月17日 洋野町役場種市庁舎 館野出席)
- ・平成 26 年度久慈地区広域社協連絡協議会役員会・幹事会合同会議
(6月18日 久慈市総合福祉センター 館野、青澤出席)
- ・平成 26 年度第 1 回洋野町自殺対策推進ネットワーク連絡会
(6月20日 洋野町大野保健センター 今、一條出席)
- ・久慈広域情報共有会
(6月24日 洋野町役場種市庁舎 青澤出席)
- ・久慈地域の成年後見制度に係る管内市町村及び社会福祉協議会あり方検討会議
(6月26日 久慈地区合同庁舎 館野、青澤出席)
- ・希望郷いわて国体洋野町実行委員会設立総会及び第 1 回総会
(7月2日 洋野町民文化会館 館野出席)
- ・チャレンジド結いっこ・やませの里連絡協議会総会
(7月15日 久慈市総合福祉センター 山道出席)
- ・第 1 回地域福祉活動計画策定推進委員会
(7月15日 ふれあいランド岩手 青澤出席)

- ・第1回久慈地域権利擁護推進委員会
(7月25日 久慈地区合同庁舎 青澤出席)
- ・平成26年度洋野町健康づくり推進協議会
(7月29日 洋野町役場種市庁舎 館野出席)
- ・平成26年度市町村社会福祉協議会会長懇談会
(7月31日～8月1日 ホテルルイズ 館野出席)
- ・第2回洋野町子ども・子育て会議
(8月8日 洋野町役場種市庁舎 館野出席)
- ・おおさわサマーフェスティバル2014
(8月13日 アグリパークおおさわ駐車場特設会場 館野出席)
- ・平成26年度第5回地域包括ケア会議
(8月26日 洋野町役場種市庁舎 奥寺出席)
- ・平成26年度岩手県と市町村社協部会との懇談会
(9月1日～2日 ホテルニューカーリーナ 館野出席)
- ・平成26年度認知症を学び地域のみinnで支える事業「世界アルツハイマーデー記念講演会」
(9月9日 洋野町民文化会館 6名出席)
- ・第2回地域福祉活動計画策定推進委員会
(9月16日 ふれあいランド岩手 青澤出席)
- ・チャレンジド結いっこ・やませの里連絡協議会運営委員会
(9月16日 久慈市総合福祉センター 山道出席)
- ・平成26年度第2回洋野町自殺対策推進ネットワーク連絡会
(9月26日 洋野町民文化会館 玉沢、保坂出席)
- ・第2回久慈地域権利擁護推進委員会
(9月29日 久慈市総合福祉センター 青澤出席)
- ・平成26年度洋野町戦没者追悼式
(10月17日 洋野町民文化会館 館野出席)
- ・結いっこフェスタ運営担当グループ運営委員第2回運営委員会
(10月22日 久慈市総合福祉センター 山道出席)
- ・第3回洋野町子ども・子育て会議
(10月27日 洋野町役場種市庁舎 館野出席)
- ・平成26年度第7回地域包括ケア会議
(10月28日 洋野町役場種市庁舎 奥寺出席)
- ・洋野町立種市小学校「落成記念式」及び「落成記念祝賀会」
(11月8日 種市小学校 館野出席)
- ・平成26年度第2回久慈地域障害者自立支援協議会
(11月10日 久慈市役所 奥寺出席)
- ・平成26年度第8回地域包括ケア会議
(11月18日 洋野町役場種市庁舎 松橋(克)出席)
- ・平成26年度久慈市社会福祉大会
(11月20日 久慈市総合福祉センター 館野出席)
- ・第3回地域福祉活動計画策定推進委員会
(11月20日 ふれあいランド岩手 青澤出席)
- ・2014年洋野町健康づくり大会
(11月22日 洋野町民文化会館 4名出席)
- ・第3回久慈地域権利擁護推進委員会
(12月1日 久慈市総合福祉センター 青澤出席)
- ・ふれあい交流スポーツ&結いっこフェスタ
(12月4日 久慈市民体育館 山道出席)
- ・平成26年度第2回洋野町教育振興会理事会
(12月12日 洋野町民文化会館 高屋敷出席)
- ・平成27年洋野町民新年交賀会
(1月10日 種市勤労青少年ホーム 3名出席)
- ・第9回洋野町成人式
(1月11日 洋野町民文化会館 館野出席)

- ・種市民謡愛好会 30 周年記念祝賀会
（1月18日 アグリパークおおさわ 館野出席）
- ・第 11 回結いっこ講演会
（1月24日 久慈市総合福祉センター 浜荒津出席）
- ・第 8 回洋野町芸能祭
（1月25日 洋野町大野体育館 佐々木出席）
- ・平成 26 年度管内市町村長への要望書の提出
（1月27日 管内市町村 館野、青澤出席）
- ・平成 26 年度第 10 回地域包括ケア会議
（1月27日 洋野町役場種市庁舎 奥寺出席）
- ・平成 26 年度久慈地区広域社協連絡協議会会長会議
（1月27日 野田村社会福祉協議会事務所 館野、青澤出席）
- ・第 4 回久慈地区権利擁護推進会議
（1月28日 久慈市総合福祉センター 青澤出席）
- ・第 4 回洋野町子ども・子育て会議
（1月28日 洋野町役場種市庁舎 館野出席）
- ・第 9 回洋野町教育振興大会（兼第 9 回洋野町生涯学習推進大会）
（2月7日 洋野町民文化会館 館野、高屋敷出席）
- ・平成 26 年度洋野町大野地域安全推進大会
（2月13日 洋野町大野農村環境改善センター 3名出席）
- ・第 4 回地域福祉活動計画策定推進委員会
（2月13日 ふれあいランド岩手 青澤出席）
- ・平成 26 年度第 2 回洋野町社会教育委員会議
（2月23日 洋野町民文化会館 館野出席）
- ・希望郷いわて国体おもてなし研修会
（2月23日 久慈地区合同庁舎 松橋（克）出席）
- ・平成 26 年度久慈地区広域社協家庭介護者の集い
（3月3日 グリーンヒルおおの 5名出席）
- ・平成 26 年度岩手県福祉コミュニティサポートセンター運営支援チーム会議
（3月4日 ふれあいランド岩手 青澤出席）
- ・ジャパンゴルフツアー選手会復興支援・福祉車両贈呈式
（3月11日 ふれあいランド岩手 館野、青澤出席）
- ・平成 26 年度第 4 回洋野町自殺対策推進ネットワーク連絡会
（3月12日 洋野町民文化会館 村上、浜荒津出席）
- ・平成 26 年度第 3 回久慈地域障害者自立支援協議会
（3月13日 久慈市水道事業所 松橋（克）出席）
- ・第 5 回洋野町子ども・子育て会議
（3月16日 洋野町役場種市庁舎 館野出席）
- ・平成 26 年度市町村社会福祉協議会部会総会
（3月19日 ふれあいランド岩手 館野出席）
- ・ひきこもりの理解を深めるための普及啓発講演会
（3月19日 洋野町民文化会館 村上出席）
- ・2015 洋野町太鼓教室チャリティ発表会
（3月22日 洋野町民文化会館 玉沢、保坂出席）
- ・平成 26 年度第 1 回洋野町民生委員推薦会
（3月25日 洋野町役場種市庁舎 館野出席）
- ・特定非営利活動法人なんぶ「ワークス洋野」開所式
（3月29日 旧八木保育園 柗谷出席）

2. 助け合いのまちづくり事業の推進

（1）いわて“おげんき”みまもりシステム事業の推進

I C T（情報通信技術）を活用しておげんきさん（見守り対象者）からの能動的なおげんき発信による安否確認と、フォーマル、インフォーマルなみまもりさん（見守り協力者）による見守りを行い、要援護者の定期的な安否確認を実現するため、いわて“おげんき”みまもりシステム

事業を推進した。

おげんきさん（見守り対象者）登録者数 8名

みまもりさん（見守り協力者）登録者数 12名

※洋野町地域福祉活動計画[平成26年度～平成30年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成26年度計画	平成26年度実施状況
事業継続	ひろの社協だより等を通じて、積極的にPR活動を行い利用者の拡大と見守り支援体制の充実強化に努めた。

(2) ふれあいサロン事業の推進

ボランティア団体の積極的な協力をいただき、年間788回のふれあいサロン事業を実施し、昼食会、お茶のみ会、レクリエーション、健康体操等をとおして高齢者の心身の健康増進と孤独感の解消及びボランティア活動の推進を図った。

実施状況

月	実施団体数	開催回数	高齢者	ボランティア	合計
4	42団体	68回	780名	257名	1,037名
5	42団体	70回	797名	244名	1,041名
6	40団体	78回	885名	295名	1,180名
7	35団体	59回	598名	176名	774名
8	34団体	47回	492名	175名	667名
9	42団体	76回	753名	258名	1,011名
10	35団体	62回	603名	213名	816名
11	45団体	77回	861名	269名	1,130名
12	38団体	59回	642名	240名	882名
1	40団体	57回	613名	216名	829名
2	40団体	63回	719名	239名	958名
3	44団体	72回	779名	275名	1,054名
合計	55団体	788回	8,522名	2,857名	11,379名

関係会議等

・障害・サロン関係事業打合せ会

(4月25日 洋野町役場種市庁舎 7名出席)

※洋野町地域福祉活動計画[平成26年度～平成30年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成26年度計画	平成26年度実施状況
事業継続、新規1団体、参加数100人増	継続して事業を実施し、新たにふれあいサロン「くつろぎ29」が加わり、参加延べ人数は、前年度比367人増となった。

(3) ふれあいサロン研修会の開催

ふれあいサロン活動の充実強化とサロンボランティアの育成を図るため、研修会を開催した。

日時	内容	会場	参加数
11月10日(月)	【講義】 演題：はつらつ介護保険 ～いつまでも住みなれたこのまちで～ 講師：洋野町地域包括支援センター 所長 村上昇司氏 【報告】 演題：洋野町高齢者交流サロン事業について 講師：洋野町福祉課 課長 城下道幸氏	洋野町民文化会館	72名

※洋野町地域福祉活動計画[平成26年度～平成30年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成26年度計画	平成26年度実施状況
事業継続	継続して研修会を開催し、意識啓発とサロンリーダーの育成に努めた。

(4) 住民支え合いマップづくり事業の推進

近隣住民やボランティア等による要援護者の見守りや災害時の避難支援体制の構築を図るため、住民支え合いマップづくりを推進した。

No.	日時	対象地区	会場	住民等	事務局	合計	備考
1	4月28日(月)	有家	有家地区センター	12名	2名	14名	課題検討
2	5月22日(木)	上組 下川原 薬師 向山	大野上地区コミュニティ消防センター	6名	2名	8名	課題検討
3	5月27日(火)	有家	有家地区センター	12名	2名	14名	課題検討
4	6月24日(火)	有家	有家地区センター	10名	2名	12名	課題検討
5	9月25日(木)	有家	有家地区センター	12名	3名	15名	課題検討
6	11月6日(木)	上組 下川原 薬師 向山	大野上地区コミュニティ消防センター	6名	2名	8名	課題検討
7	12月8日(月)	柏木畑	個人宅	3名	2名	5名	課題検討
8	2月4日(水)	長代	阿子木地区センター	4名	2名	6名	課題検討
9	2月5日(木)	阿子木	阿子木地区センター	3名	2名	5名	課題検討
10	〃	上組 下川原 薬師 向山	大野上地区コミュニティ消防センター	6名	2名	8名	課題検討
11	3月10日(木)	二ツ屋	阿子木地区センター	3名	2名	5名	課題検討
合計				77名	23名	100名	

関係会議等

- ・平成26年度支え合いマップインストラクター継続研修会
(11月12日 釜石市民交流センター 4名受講)
- ・平成26年度矢巾町福祉のまちづくりセミナー
(3月13日 矢巾町保健福祉交流センター 青澤講師)

※洋野町地域福祉活動計画[平成26年度～平成30年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成26年度計画	平成26年度実施状況
事業継続、5地区見直し	継続して事業を実施し、9地区において課題検討を含めたマップの見直しを行った。

(5) 平成26年度住民支え合いマップづくり研修会の開催

要援護者や住民の困りごとの問題解決に向けた聴取方法等を学び、活動の更なる向上を図ることを目的に研修会を開催した。

日時	内容	会場	参加数
3月17日(火)	【討議】 テーマ：見守りから問題解決への踏み出し 出席者：【ボランティアの立場から】 ツツジの会 代表 佐々木 きみ子 氏 【洋野町社会福祉協議会の立場から】 洋野町社会福祉協議会 事務局長 青澤 学 【情報交換会】	洋野町民文化会館	62名

※洋野町地域福祉活動計画[平成26年度～平成30年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成26年度計画	平成26年度実施状況
事業継続	継続して研修会を開催し、意識啓発とマップづくりリーダー（世話焼きさん）の育成に努めた。

(6) 平成26年度助け合い起こし懇談会の開催

ふれあいサロン活動に参加している高齢者等を対象に、日頃抱えている困りごとや福祉課題の解決方法を検討するとともに、気軽に「助けて!」と言える「助けられ上手」について話し合い、住民同士の支え合い・助け合いの地域づくりを推進することを目的に懇談会を開催した。

No.	日時	会場	ふれあいサロン名	住民	事務局等	合計
1	11月17日(月)	グリーンヒルおおの	いきいきサロンひばり会	24名	3名	27名
2	12月1日(月)	洋野町地域包括支援センター	大町さくらの会	10名	2名	12名
3	12月16日(火)	和座地区加工処理センター	和座すすきの会	11名	3名	14名
4	12月18日(木)	滝沢伝統文化等伝習施設	滝沢大滝会	17名	2名	19名

No.	日 時	会場	ふれあいサロン名	住民	事務局等	合計
5	12月24日(水)	長塚森集会所	長塚森サロン	10名	2名	12名
6	1月22日(木)	小橋公民館	小橋ダイちゃんクラブ	27名	4名	31名
7	1月31日(土)	阿子木地区センター	サロンサクランボ・うぐいすの会・二ツ屋おきな草	32名	2名	34名
8	2月19日(木)	有家地区センター	有家はまなす会	31名	2名	33名
9	〃	むつみ館	三区あすなる会	15名	2名	17名
10	2月20日(金)	小子内地区センター	小子内たつの口の会	23名	4名	27名
11	2月27日(金)	川尻地区センター	川尻かしわの会	20名	2名	22名
12	3月28日(土)	東大野生活伝承館	ゆいっこの会	18名	1名	19名
13	3月30日(月)	大谷地区センター	絆の会	13名	3名	16名
合 計				251名	32名	283名

※洋野町地域福祉活動計画[平成26年度～平成30年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成26年度計画	平成26年度実施状況
事業継続、10回開催	継続して事業を実施し、年間13回開催し「助けられ上手」の普及に努めた。

(7) 社会福祉講座の開催

住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、各講義をとおして様々な福祉課題等を理解し、地域住民が主体となって取り組むことができるまちづくりを目指すことを目的に講座を開催した。

日 時	内 容	会 場	参加数
8月8日(金)	・講義1「災害ボランティアセンターについて」 講師 野田村社会福祉協議会職員 ・視察研修「学ぶ防災～被災地を訪ねて～」 講師 宮古市観光協会学ぶ防災担当ガイド	野田村社協及び宮古市田老地区(学ぶ防災見学エリア)	23名
10月4日(土)	・講義2「みんなにやさしいまちづくり “バリアフリー”まち歩き体験！」 講師 障がい者観光サポーターの会 会 長 川 村 美代子 氏 事務局長 高屋敷 真喜子 氏	洋野町役場種市庁舎周辺施設	30名
11月27日(木)	・講義3「支え合う地域のために ～体験をとおして～(認知症)」 講師 公益社団法人認知症の人と家族の会青森県支部 代表 石 戸 育 子 氏	洋野町民文化会館	73名
2月19日(木)	・報告「洋野町のひきこもりの状況について ～安心生活支援に関する実態調査結果から～」 講師 洋野町地域包括支援センター 副主幹兼介護予防係長 青 澤 和 子 氏 主事補 澤 由紀子 氏 ・講義4「ひきこもりの現状と理解について」 講師 岩手県精神保健福祉センター(岩手県ひきこもり支援センター) 主事兼精神保健福祉相談員 佐 藤 芳 美 氏	洋野町民文化会館	68名

※洋野町地域福祉活動計画[平成26年度～平成30年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成26年度計画	平成26年度実施状況
事業継続	内容等を見直し、継続して事業を行った。

(8) 生きがい福祉講座の開催

高齢者が健康活動や教養活動を通じて、仲間づくりと健康を保持し、もって生涯を明るく充実した社会生活を送ることを目的に町老人クラブ連合会と共催で開催した。

日 時	内 容	会 場	参加数
12月3日(水)	【内容】 「パウダーアートをやろう！」	種市生活改善センター	28名

日 時	内 容	会 場	参加数
2月3日(火)	【講座】 「ハンドマッサージでリフレッシュ！」 講師：(有)ケアサポートホソタ職員	洋野町民文化会館	58名
3月10日(火)	【内容】 「美味しい‘かるしおレシピ’を学ぼう！」 講師：洋野町食生活改善推進員協議会会員等	種市生活改善センター	50名

※洋野町地域福祉活動計画[平成26年度～平成30年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成26年度計画	平成26年度実施状況
新規事業	高齢者等の生きがいづくり活動を支援するため、町老人クラブ連合会と共催で講座を開催した。

(9) ふれあい福祉懇談会の開催

地域における新たな福祉ニーズを把握するとともに、住民と社協との円滑な情報交流を深め、住民からの提言、意見等を社協活動に反映し、誰もが安心して暮らせる「支え合い・助け合いの地域づくり」を推進するため、ふれあい福祉懇談会を開催した。

日 時	会 場	住民	事務局	合計	
11月6日(木)	10:00～	宿戸農漁村センター	8名	3名	11名
	13:30～	角浜漁村センター	10名	3名	13名
11月7日(金)	10:00～	洋野町大野農村環境改善センター	12名	4名	16名
合 計			30名	10名	40名

内 容 社会福祉協議会の概要について
自由発言による懇談

※洋野町地域福祉活動計画[平成26年度～平成30年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成26年度計画	平成26年度実施状況
事業継続	継続して事業を行い、町内10地区中3地区で実施した。

(10) 団体別福祉懇談会の開催(洋野町地域福祉推進懇談会)

町と当協議会が強い連携のもと地域福祉を推進していくために、既存事業等を相互に理解するとともに、これからの地域福祉推進の方向性等について協議・意見交換を行い、共通認識を深め、本町の地域福祉の更なる充実を図ることを目的に町と懇談会を開催した。

日 時 平成26年12月25日(木)

会 場 洋野町役場種市庁舎3階庁議室

参加数 副町長、福祉課長等及び本会役職員 16名

内 容

- ・総合福祉センター(ワンストップ相談窓口)について
- ・結婚適齢期層における出会い支援事業について
- ・生活困窮者自立支援事業に対する対応について
- ・社会福祉協議会の運営体制等について

※洋野町地域福祉活動計画[平成26年度～平成30年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成26年度計画	平成26年度実施状況
新規実施	町内の福祉団体等と地域福祉推進の方向性等について協議・意見交換を行い、共通認識を深め、本町の更なる充実を図るため、今年度は洋野町と懇談会を実施した。

(11) 安心カード普及事業の推進

緊急連絡先などを記入したカードを一人暮らし高齢者等要援護者宅に設置し、緊急時の連絡体制及び隣近所を中心とした見守り支援体制の構築を図った。

- ・新規及び更新作成件数 86件
- ・安心カード記載内容
 - ①基本情報(氏名、生年月日、住所、電話番号等)
 - ②身体情報(かかりつけの病院、常用している薬等)
 - ③緊急連絡先

※洋野町地域福祉活動計画[平成 26 年度～平成 30 年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成 26 年度計画	平成 26 年度実施状況
事業継続	継続して事業に取り組み、緊急時の連絡体制及び隣近所を中心とした見守り支援体制の構築に努めた。

(12) 東日本大震災に伴う生活支援事業の推進

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災で被災された世帯の生活の復興を図ることを目的に生活支援相談員 2 名を配置し、訪問活動などを通して必要な生活ニーズを把握し、困り事や要望等に対応するなど支援を行った。

①被災世帯への訪問活動（生活復興に向けた各制度等の情報提供及び困り事・要望等への対応）

訪問延べ日数 23 日
 訪問延べ件数 99 件
 相談件数 7 件

②要援護者への訪問活動

訪問延べ日数 40 日
 訪問延べ件数 127 件
 相談件数 3 件

③ふれあいサロン事業及び住民支え合いマップづくり事業への参加協力関係会議等

- ・助け合いジャパンとの情報交換会
 （4月17日 種市生活改善センター 7名出席）
- ・平成 26 年度第 1 回洋野町学びを通じた被災地の地域コミュニティ再生支援事業実行委員会
 （5月12日 洋野町民文化会館 館野出席）
- ・助け合いジャパン久慈地区支援案件情報共有会
 （5月29日 洋野町役場種市庁舎 東山出席）
- ・平成 26 年度第 1 回久慈地区被災者相談支援連絡会
 （6月23日 久慈地区合同庁舎 東山、一條出席）
- ・平成 26 年度岩手県災害公営住宅への移行研修（基礎編）
 （6月30日 久慈地区合同庁舎 東山、一條出席）
- ・平成 26 年度第 1 回支援者向けセミナー
 （7月22日 久慈地区合同庁舎 東山、一條出席）
- ・復興現場見学会
 （7月27日 野田村 東山、一條出席）
- ・平成 26 年度岩手県高齢者等サポート拠点職員等研修事業「分野別研修Ⅱ」
 （8月26日 宮古地区合同庁舎 東山、一條出席）
- ・平成 26 年度生活支援相談員等活動研究会
 （9月8日～9日 ホテル大観 東山、一條出席）
- ・平成 26 年度第 2 回久慈地区被災者相談支援連絡会（第 1 回住宅再建支援部会）
 （10月20日 久慈地区合同庁舎 東山、一條出席）
- ・総合施策・総合事業に関する市町村等との意見交換会
 （11月27日 宮古地区合同庁舎 今、一條出席）
- ・平成 26 年度第 2 回支援者向けセミナー
 （12月12日 久慈地区合同庁舎 東山、一條出席）
- ・生活支援相談活動管理職・担当者連絡会議
 （1月21日 いわて県民情報交流センター 3名出席）
- ・平成 26 年度第 2 回洋野町学びを通じた被災地の地域コミュニティ再生支援事業実行委員会
 （2月23日 洋野町民文化会館 館野出席）

(13) 福祉コミュニティ復興支援事業の推進

被災者居住地域の見守り体制の構築及び震災による生活困窮者や高齢独居被災者等のニーズを把握し生活支援をコーディネートするため、地域福祉活動コーディネーター 3 名を配置し、福祉コミュニティの活性化を図った。

①被災地域等の見守り体制の構築

- ・一人暮らし高齢者の実態調査及び集計 984 世帯
- ・高齢者生活支援シート作成 775 名

- ②見守り体制を中心的に担う人材及び被災者支援のための人材育成
 - ・高齢者ふれあいサロン事業の支援 55 団体
- ③被災者のニーズ把握及び孤立防止のための支援を行う事業
 - ・東日本大震災津波からの復興に関する意識調査 漁業関係者 100 名
- ④事業従事者の雇用

・面接試験

【第1回】

日 時 平成 26 年 5 月 23 日(金)

会 場 種市生活改善センター

応募者 1 名 合格者 1 名

【第2回】

日 時 平成 26 年 6 月 18 日(水)

会 場 種市生活改善センター

応募者 1 名 合格者 1 名

・新規雇用者 2 名

関係会議等

- ・福祉コミュニティ復興支援事業第1回連絡会議
(7月7日 種市生活改善センター 9名出席)
- ・東日本大震災津波からの復興に関する意識調査に関する打合せ会
(7月24日 種市生活改善センター 3名出席)
- ・東日本大震災津波からの復興に関する意識調査に関する打合せ会
(8月7日 種市生活改善センター 4名出席)
- ・東日本大震災津波からの復興に関する意識調査に関する打合せ会
(8月29日 種市生活改善センター 4名出席)
- ・福祉コミュニティ復興支援事業第2回連絡会議
(10月19日 種市生活改善センター 8名出席)
- ・福祉コミュニティ復興支援事業第3回連絡会議
(11月18日 種市生活改善センター 7名出席)
- ・自主防災連絡協議会等の協力体制に関する打合せ会
(2月20日 種市生活改善センター 4名出席)
- ・福祉コミュニティ復興支援事業第4回連絡会議
(2月24日 種市生活改善センター 7名出席)
- ・仮設住宅入居者支援に関する打合せ会
(3月16日 種市生活改善センター 4名出席)
- ・福祉コミュニティ復興支援事業第5回連絡会議
(3月19日 種市生活改善センター 8名出席)

(14) 高齢者等生活支援事業の推進

町内のひとり暮らし高齢者世帯、高齢者夫婦世帯及び障がい者世帯等要援護者の生活を支援するために生活支援員2名を配置し、家屋の補修、屋内外清掃及び除雪等の支援を行った。

月	家屋補修	草刈り・草取り・薪割り等	粗大ゴミの片付け	煙突・屋内外清掃	除雪	合計
4	8回	4回	1回	4回	0回	17回
5	3回	20回	9回	1回	0回	33回
6	0回	25回	0回	0回	0回	25回
7	1回	24回	0回	1回	0回	26回
8	0回	26回	0回	0回	0回	26回
9	6回	21回	0回	2回	0回	29回
10	4回	19回	8回	2回	0回	33回
11	1回	12回	3回	4回	0回	20回
12	4回	7回	0回	1回	0回	12回
1	6回	0回	4回	2回	5回	17回
2	2回	0回	8回	3回	7回	20回
3	5回	1回	15回	3回	0回	24回
合計	40回	159回	48回	23回	12回	282回

(15) 地域人づくり事業の推進

当協議会が実施する通所事業において必要な介護技術を習得させるとともに介護福祉士資格取得の要件となる実務者研修等を受講させ、介護職員としての人材育成を図ることを目的とした緊急雇用対策事業を平成 25 年度に引き続き受託し、介護職員の育成に努めた。

事業従事者の雇用

- ・面接試験

【第 1 回】

日 時 平成 26 年 6 月 27 日(金)

会 場 種市生活改善センター

応募者 1 名 合格者 1 名

【第 2 回】

日 時 平成 26 年 8 月 19 日(火)

会 場 種市生活改善センター

応募者 1 名 合格者 1 名※辞退

【第 3 回】

日 時 平成 26 年 8 月 27 日(水)

会 場 種市生活改善センター

応募者 2 名 合格者 2 名

- ・新規雇用者 3 名

関係会議等

- ・平成 26 年度介護職員初任者研修
(10月 3 日～12月26日 計16回 ニチイ学館八戸校八戸根城教室 平船、高橋受講) ※修了
- ・平成 26 年度介護職員実務者研修
(1月25日～3月 8 日 計 7 回 三幸福祉カレッジ八戸教室 上大澤受講) ※修了

(16) 地域福祉団体助成事業の推進

共同募金の助成金を財源として、地域福祉の向上のために身近な地域で活動するボランティア団体やグループを支援し、各団体の育成及び組織強化を図ることを目的に助成事業を実施した。

助成団体数 20 団体

助成総額 297,000 円

申請事業区分 備品等購入 11 件、イベント・交流事業 6 件、研修会 3 件 計 20 件

※洋野町地域福祉活動計画[平成 26 年度～平成 30 年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成 26 年度計画	平成 26 年度実施状況
事業継続	継続して事業を実施し、ボランティア団体の育成及び組織強化を図った。

(17) キャップハンディ体験の推進

障害擬似体験をとおして障害をもつ人に対する理解と介助の方法を身に付けさせるとともに、児童生徒のボランティア教育の推進に努めた。

回数	日 時	会 場	参加者	事務局等	計	実施学校
1	7 月 11 日(金)	種市小学校体育館	9 4 名	5 名	9 9 名	種市小学校
2	7 月 30 日(水)	県立県北青少年の家	6 5 名	5 名	7 0 名	大野中学校
3	10 月 30 日(木)	大野小学校周辺	3 2 名	5 名	3 7 名	大野小学校
4	11 月 18 日(火)	宿戸小学校体育館	2 1 名	4 名	2 5 名	宿戸小学校
5	2 月 17 日(火)	帯島小学校体育館	1 1 名	4 名	1 5 名	帯島小学校
合 計			2 2 3 名	2 3 名	2 4 6 名	

関係会議等

- ・バリアフリー探検隊報告会
(12月 9 日 大野小学校食堂 5 名出席)

※洋野町地域福祉活動計画[平成 26 年度～平成 30 年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成 26 年度計画	平成 26 年度実施状況
事業継続	継続して事業を実施し、ボランティア教育の推進とユニバーサルデザインの啓発に努めた。

(18) 心配ごと相談事業の推進

住民のあらゆる悩みや相談に応じ、情報の収集、整理及び生活支援対象者の支援を図るため、心配ごと相談所を開設した。

開設日 毎週月曜日から金曜日 午前8時30分から午後5時まで

会場 種市生活改善センター及び洋野町大野福祉センター

相談員 社会福祉協議会事務局職員が対応

相談者 74件

内容 生活福祉資金借入、たすけあい資金借入、介護保険関係、日常生活に関する相談等

※洋野町地域福祉活動計画[平成26年度～平成30年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成26年度計画	平成26年度実施状況
事業継続	各関係機関と連携し相談者の支援に努めた。

(19) ボランティア活動センターの運営（ボランティア相談登録あっせん）

①平成26年度洋野町ボランティア活動センター運営委員会の開催

助け合いのまちづくり事業の円滑な推進を図るため、関係機関、団体の代表による運営委員会を開催した。

日時 平成26年10月9日(木)

会場 種市生活改善センター

参加数 運営委員等 計12名参加

内容

- ・洋野町社会福祉協議会ボランティア活動センター運営委員会委員長、副委員長の選任について
- ・平成25年度洋野町社会福祉協議会ボランティア活動センター（助け合いのまちづくり事業）事業報告及び収支決算について
- ・平成26年度洋野町社会福祉協議会ボランティア活動センター（助け合いのまちづくり事業）事業計画及び収支予算について

②ボランティア相談・登録あっせんの実施

サロンボランティア等の活動に関する相談援助や小・中学校等の各種行事、活動への登録あっせんを行った。

※洋野町地域福祉活動計画[平成26年度～平成30年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成26年度計画	平成26年度実施状況
事業継続、見直し	ボランティア活動に関する情報交換などをおして、ボランティア活動に参加しやすい環境づくりと活動の活性化に努めた。

(20) ボランティア保険への加入

ボランティア等が安心して活動できるよう不慮のけがや事故等に対応するため、ボランティア保険（787名）、行事保険（379名）へ加入し活動の援助を図った。

(21) ボランティア連絡協議会の運営

町内の各ボランティア団体の連携強化を図ることを目的に新たにボランティア連絡協議会の組織化に向け、情報収集をするとともに各関係機関と情報交換を行った。

関係会議等

- ・平成26年度岩手県ボランティア団体連絡協議会総会
（6月25日 ふれあいランド岩手 東山出席）

※洋野町地域福祉活動計画[平成26年度～平成30年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成26年度計画	平成26年度実施状況
新規事業	ボランティア連絡協議会の組織化に向け、情報収集をするとともに各関係機関と情報交換を行った。

(22) 関係会議等への参加

- ・平成26年度地域福祉活動コーディネーター（CSW）養成研修会前期
（7月25日～26日 盛岡市勤労福祉会館 今出席）
- ・平成26年度地域福祉活動先進地視察研修
（8月20日～22日 香川県琴平町社協 青澤出席）
- ・平成26年度地域福祉活動コーディネーター（CSW）養成研修自主学習会
（9月2日 ふれあいランド岩手 今出席）

- ・地域福祉推進に関する意見交換会
(9月24日 久慈市文化会館 青澤出席)
- ・認知症の人と家族への援助をすすめる第30回全国研究集会 IN あおもり
(11月2日 青森市民ホール 村上出席)
- ・平成26年度地域福祉活動研修会Ⅱ
「地域に向き合い福祉力を高める社協活動実践に向けた戦略を考える」
(11月4日～5日 ホテル大観 青澤講師)
- ・平成26年度地域福祉活動コーディネーター(CSW)養成研修会後期
(11月7日 エスポワールいわて 今出席)
- ・平成26年度久慈地域メンタルヘルス・サポートネットワーク連絡会
(11月27日 久慈地区合同庁舎 東山講師)
- ・平成26年度ふれあいランド岩手「ボランティア養成講座」
(12月21日 ふれあいランド岩手 村上、今出席)
- ・平成26年度ボランティア・市民活動センター企画委員会
(3月6日 キャラホール 奥寺出席)
- ・みんなで普段着ボランティアの集いホンネ！語るべし！
(3月14日 久慈市総合福祉センター 3名出席)

3. 在宅福祉事業の推進

(1) 居宅介護支援事業の推進

指定居宅介護支援事業所として、居宅介護予防サービス計画の作成や要介護認定の調査を実施するなど居宅要介護者等の支援に努めた。

要介護認定調査件数 48件

居宅サービス計画作成延件数 702件(介護448件、予防254件)

関係会議等

- ・平成26年度介護保険事業者及び障害福祉サービス事業者等集団指導
(7月8日 久慈地区合同庁舎 松橋出席)
- ・平成26年度第1回洋野町介護支援専門員研修会
(7月11日 洋野町民文化会館 橋場出席)
- ・平成26年度介護支援専門員実務研修受講試験準備講習会
(8月19日 ふれあいランド岩手 長川出席)
- ・平成26年度介護支援専門員実務研修受講試験準備講習会
(9月4日 ふれあいランド岩手 長川出席)
- ・平成26年度介護保険施設等の実地指導
(9月30日 洋野町大野福祉センター 青澤、松橋(克)出席)
- ・平成26年度第2回洋野町介護支援専門員研修会
(12月11日 ひろの水産会館 橋場出席)
- ・平成26年度岩手県介護支援専門員実務研修
(1月13日～16日 岩手県産業会館 長川出席)
- ・久慈広域連合第6期介護保険事業計画に係る住民説明会
(2月10日 洋野町大野農村環境改善センター 青澤出席)
- ・平成26年度第3回洋野町介護支援専門員研修会
(2月21日 ひろの水産会館 松橋(克)出席)
- ・平成26年度岩手県介護支援専門員実務研修
(3月3日～5日 いわて県民情報交流センター 長川出席)
- ・平成27年度介護報酬改定等に係る説明会
(3月11日 盛岡市民文化ホール 松橋(克)、橋場出席)

※洋野町地域福祉活動計画[平成26年度～平成30年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成26年度計画	平成26年度実施状況
事業継続	継続して事業を実施し、居宅要介護者等の支援に努めた。

(2) 通所介護事業（デイサービス）の推進

要介護又は要支援状態にある高齢者等に対し、可能な限りその居宅においてその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、必要な日常生活上の援助及び機能訓練を行い、もって社会的孤立感の解消及び心身機能の維持並びに家族の身体的及び精神的負担の軽減に努めた。

営業日数 309日

登録者数 85名（3月末日現在）

利用延人員 5,062名（1日平均利用人員16.4名）

主な活動（サービス）内容

・生活指導、養護、健康チェック、趣味活動、給食、入浴、送迎、口腔ケア
関係会議等

・平成26年度介護福祉士国家試験受験対策講習会

（9月26日～27日 ふれあいランド岩手 松橋（隆）出席）

・平成26年度食中毒予防研修会

（10月30日 洋野町大野保健センター 横小路、山村出席）

・平成26年度避難訓練

（3月30日 洋野町大野福祉センター デイサービス利用者、職員30名参加）

※洋野町地域福祉活動計画[平成26年度～平成30年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成26年度計画	平成26年度実施状況
事業継続	継続して事業を実施し、サービスの向上を図りながら愛され頼られる事業所運営に努めた。

(3) ふれあいデイサービス事業の推進

町が実施する特定高齢者介護予防事業において、参加することが適当と判断された高齢者に対し、保健師の作成した計画に基づく各種メニューを提供することにより、利用者が要介護又は要支援状態に陥ることを可能な限り予防することができるよう、適切かつ効果的なサービスの実施に努めた。

開設日数 26日

登録者数 0名（3月末日現在）※5月～10月 1名利用

利用延人員 19名（1日平均利用人員0.7名）

主な活動（サービス）内容

・生活指導、日常動作訓練及び機能向上訓練、健康状態の確認、給食、入浴、送迎、趣味活動等

※洋野町地域福祉活動計画[平成26年度～平成30年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成26年度計画	平成26年度実施状況
事業継続	継続して事業を実施し、対象高齢者への適正かつ効果的なサービスの提供に努めた。

(4) 生きがい活動支援通所事業（デイサービス）の推進

一人暮らし高齢者等で、家に閉じこもりがちなる者等に対し、通所の方法により利用対象者のニーズ及び身体の状態に応じた各種サービスを提供することによって、高齢者等の生きがいを支援するとともに、その者の心身の健康保持と福祉の増進に努めた。

開設日数 244日

登録者数 6名（3月末日現在）

利用延人員 265名（1日平均利用人員1.1名）

主な活動（サービス）内容

・生活指導、日常動作訓練、健康チェック、趣味活動、給食、入浴、送迎、口腔ケア

※洋野町地域福祉活動計画[平成26年度～平成30年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成26年度計画	平成26年度実施状況
事業継続	継続して事業を実施し、対象高齢者の心身の健康保持と町の高齢者福祉の増進に努めた。

(5) 地域活動支援センター事業（障害者デイサービス）の推進

在宅の障がい者に対して、通所等による各種サービスを提供することにより生活の助長、社会的孤立感の解消、身体機能の維持向上を図るとともに、家族の身体的、精神的な負担の軽減に努めた。

開設日数 258日

登録者数 19名（3月末日現在）
 利用延人員 1,544名（1日平均利用人員6.0名）

主な活動（サービス）内容

- ・レクリエーション、健康指導、創作的活動事業、入浴、給食、送迎、口腔ケア

※洋野町地域福祉活動計画[平成26年度～平成30年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成26年度計画	平成26年度実施状況
事業継続	継続して事業を実施し、地域で暮らす障がい者の更なる福祉の向上に努めた。

（6）障害者（身体、知的、障害児）訪問介護事業の推進

身体等に障害があり、日常生活を営むのに支障がある者等に対してホームヘルパーを派遣し、日常生活の世話を行うことにより、利用者等が健全で安らかな生活を営むことができるよう総合的援助に努めた。

身体

派遣対象者数 4名
 訪問回数 149回
 訪問時間数 身体介護 13時間
 家事援助 121.5時間
 通院介助 19.5時間

知的

派遣対象者数 1名
 訪問回数 589回
 訪問時間数 身体介護 172.5時間
 家事援助 243時間

難病

派遣対象者数 1名
 訪問回数 59回
 訪問時間数 家事援助 88.5時間

関係会議等

- ・障害者総合支援法等に係る国主催会議の伝達説明会
 （3月23日 岩手県公会堂 松橋（克）、長川出席）

※洋野町地域福祉活動計画[平成26年度～平成30年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成26年度計画	平成26年度実施状況
事業継続	継続して事業を実施し、サービスの向上を図りながら愛され頼られる事業所運営に努めた。

（7）特定相談支援事業の推進

障がい者（児）が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、障害福祉サービス等の利用計画を作成するとともに、抱える課題の解決や適切なサービス利用に向けて、ケアマネジメントによりきめ細やかな支援に努めた。

サービス等利用計画作成延べ件数 12件
 モニタリング延べ件数 9件

関係会議等

- ・第1回洋野町相談支援事業所職員研修会
 （6月19日 洋野町役場種市庁舎 松橋（克）出席）
- ・久慈地域障害者自立支援協議会第1回計画相談支援ワーキング
 （7月14日 久慈地区合同庁舎 松橋（克）出席）
- ・第2回洋野町相談支援事業所職員研修会
 （8月8日 洋野町民文化会館 松橋（克）出席）
- ・久慈地域障害者自立支援協議会第2回計画相談支援ワーキング
 （9月10日 久慈地区合同庁舎 松橋（克）出席）

※洋野町地域福祉活動計画[平成26年度～平成30年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成26年度計画	平成26年度実施状況
事業継続	継続して関係機関等と連携を図りながら、適切な相談支援事業に努めた。

(8) 配食サービス事業の推進

在宅の一人暮らし高齢者等に対し、栄養バランスのとれた食事の提供をとおして食生活の質の確保及び安否の確認等を行うとともに、社会的孤立感及び不安の解消に努めた。

利用決定者数	25名
利用実人員	25名
配食日(回)数	150回
配食延数	1,314食
配食ボランティア数	68名
配食延ボランティア数	258名

※洋野町地域福祉活動計画[平成26年度～平成30年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成26年度計画	平成26年度実施状況
事業継続	継続して事業を実施するとともに、利用者や配食数の拡大に努めた。

(9) 外出支援サービス事業の推進

移送用車両(リフト付車両)により高齢者等の居宅と在宅福祉サービス等を提供する事業所や医療機関などとの間を送迎し、高齢者等ができる限り住み慣れた地域で生活できるよう支援した。

利用登録者数	23名
利用実人員	14名
運行日数	72日
利用延人数(片道1名)	176名
内 訳	
県立久慈病院	87名
久慈恵愛病院	20名
県立軽米病院	6名
国保種市病院	24名
国保大野診療所	12名
特養久慈平荘	1名
八重樫歯科医院	22名
自宅(退院・退所)	4名

関係会議等

・洋野町福祉有償運送運営協議会

(8月22日 洋野町役場種市庁舎 松橋(克)出席)

※洋野町地域福祉活動計画[平成26年度～平成30年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成26年度計画	平成26年度実施状況
事業継続	継続して事業を実施し、障がい者や高齢者などができる限り住み慣れた地域で生活できるよう支援に努めた。

(10) 福祉用具等貸与事業の推進

寝たきり高齢者世帯及び重度身体障がい者世帯等を対象に車イス18世帯、吸引器2世帯、歩行器1世帯に貸与し在宅介護の支援を行なった。

※洋野町地域福祉活動計画[平成26年度～平成30年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成26年度計画	平成26年度実施状況
事業継続	継続して事業を実施し、在宅介護の支援に努めるとともに、社協だよりを通じてPRを行った。

(11) 一人暮らし高齢者給食サービス事業(ほのぼの会)の推進

大野地域の65歳以上の一人暮らし高齢者を対象に給食サービス(ほのぼの会)を開催し、舞踊、カラオケ及びレクリエーション等の活動をとおし、心身の健康増進と孤独感の解消及びボランティア活動の推進を図った。

No.	日 時	会 場	担当団体	高齢者	ボラン	事務局等	合計
1	5月18日(日)	蒲の口地区センター	蒲の口婦人会・大野手踊りの会	33名	9名	4名	46名
2	6月15日(日)	洋野町大野農村環境改善センター	大野婦人会	40名	13名	4名	57名
3	7月13日(日)	しも地区生活館	ひばり会	42名	10名	4名	56名
4	9月7日(日)	久慈平岳	向田婦人会	41名	8名	4名	53名
5	10月5日(日)	泥濘地区センター	泥濘ひまわり会	46名	10名	3名	59名

No.	日 時	会 場	担当団体	高齢者	ボランティア	事務局等	合計
6	11月22日(土)	帯島農村センター	帯島連合婦人会	41名	18名	3名	62名
計				243名	68名	22名	333名

関係会議等

- ・平成26年度一人暮らし高齢者給食サービス事業（ほのぼの会）打ち合わせ会（4月18日 洋野町大野福祉センター 12名出席）

※洋野町地域福祉活動計画[平成26年度～平成30年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成26年度計画	平成26年度実施状況
ふれあい交流会と開催方法等について整合性を図るため協議検討を行う。	継続して事業を実施するとともに、ふれあい交流会と開催方法等について整合性を図ることを目的に協力ボランティアと意見交換を行った。

(12) 平成26年度一人暮らし高齢者の集い『ふれあい交流会』の開催

種市地域の70歳以上の一人暮らし高齢者を対象にふれあい交流会を開催し、孤独感の解消、仲間づくりを推進し、生きがいや社会参加の意欲を高めるとともに高齢者福祉の増進に努めた。

日 時 平成27年3月5日(木)～6日(金)

会 場 アグリパークおおさわ

参加数 一人暮らし高齢者115名 民生児童委員26名 ボランティア11名 事務局等18名
延べ170名参加

内 容

- ・講話

演 題：いきいきと毎日を過ごすために

講 師：洋野町地域包括支援センター

副主幹兼介護予防係長 青 澤 和 子 氏

看護師 吹 切 千 景 氏

- ・入浴、昼食会、アトラクション

※洋野町地域福祉活動計画[平成26年度～平成30年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成26年度計画	平成26年度実施状況
ほのぼの会と開催方法等について整合性を図るため協議検討を行う。	継続して事業を実施するとともに、ほのぼの会と開催方法等について整合性を図ることを目的に参加者等から意見・要望等を聞き取りした。

(13) 平成26年度洋野町家庭介護者の集いの開催

寝たきりや認知症高齢者等の介護者を対象に日頃の悩みや介護技術、居宅サービスの利用等についての情報交換や相互の交流親睦をとおして、心身のリフレッシュを図った。

日 時 平成26年10月16日(木)

会 場 野田村えぼし荘他

参加数 介護者20名、事務局等4名 計24名参加

内 容

- ・山ぶどう狩り体験
- ・アロマハンドマッサージ教室
- ・情報交換、昼食、交流

※洋野町地域福祉活動計画[平成26年度～平成30年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成26年度計画	平成26年度実施状況
事業継続	継続して事業を実施し、関係機関等と連携を図りながら積極的にPR活動を行い、参加者の拡大と在宅介護の支援に努めた。

4. 各種福祉事業の推進

(1) 敬老会の開催、助成

①平成26年度地区敬老会への助成

地区敬老会を開催した地区に対して助成金を交付し、高齢者の長寿を祝った。

開催地区数 35ヶ所

対象者 75歳以上高齢者

助成金額 4,794,000円(1,500円×3,196名)

②平成 26 年度洋野町歳祝敬老会の開催

多年にわたり社会の発展に貢献され、卒寿、米寿、喜寿を迎えた方々の長寿を祝い敬老の意を表するため、関係機関団体による実行委員会を組織し歳祝敬老会を開催した。

- 日 時 平成 26 年 9 月 18 日(木)
- 会 場 洋野町大野体育館
- 対象数 467 名
- 内 容 式 典
記念品贈呈（喜寿、米寿、卒寿）
祝 宴

関係会議等

- ・平成 26 年度洋野町歳祝敬老会第 1 回実行委員会
(7月23日 洋野町役場種市庁舎 舘野、青澤出席)
- ・平成 26 年度洋野町歳祝敬老会第 2 回実行委員会
(10月29日 洋野町役場種市庁舎 3名出席出席)

※洋野町地域福祉活動計画[平成 26 年度～平成 30 年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成 26 年度計画	平成 26 年度実施状況
見直し、協議検討	継続して、洋野町から地区敬老会開催費補助金の交付を受け、各地区へ同補助金を交付するとともに、補助金交付事務等の簡素化を図るため、洋野町と意見交換を行った。

(2) ひろの出会い支援事業の推進

結婚適齢期層の独身者の増加に伴い、少子化の進行に歯止めがかからない状況の中、独身者を対象とした出会い支援事業の実施に向けて、県内他市町社会福祉協議会が実施する出会い支援事業を視察するとともに各関係機関等と情報交換を行った。

- ・雫石町めぐりあい事業視察研修
日 時 平成 26 年 7 月 21 日～22 日
会 場 ホテルメトロポリタン盛岡、雫石町総合福祉センター
出席者 青澤、村上
- ・Café コン KESEN2014 視察研修
日 時 平成 26 年 9 月 14 日～15 日
会 場 おおふなと夢商店街
出席者 青澤、村上

関係会議等

- ・若者の結婚を考えるフォーラム
(1月30日 プラザおでって 青澤、村上出席)

※洋野町地域福祉活動計画[平成 26 年度～平成 30 年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成 26 年度計画	平成 26 年度実施状況
新規事業、視察研修実施	事業の実施に向けて、県内他市町社会福祉協議会が実施する出会い支援事業を視察するとともに各関係機関等と情報交換を行った。

(3) 第 8 回洋野町高齢者ゲートボール大会の開催

ゲートボールをとおして高齢者の相互の親睦と健康増進を図ることを目的に町老人クラブ連合会と共催で開催した。

- 日 時 平成 26 年 10 月 15 日(水)
- 会 場 洋野町大野福祉センター ゲートボール場
- 参加数 60歳以上の高齢者 77 名、大会役員等関係者 11 名 計 88 名参加
- 内 容 出場数 12 チーム
成 績 優勝：八木南長生会 準優勝：水沢 第三位：帯島
表 彰 団体 3 チーム 個人 17 名

関係会議等

- ・第 8 回洋野町高齢者ゲートボール大会代表者会議
(10月 8 日 洋野町大野福祉センター 10 名出席)

※洋野町地域福祉活動計画[平成 26 年度～平成 30 年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成 26 年度計画	平成 26 年度実施状況
事業継続	継続して町老人クラブ連合会と共催で開催し、高齢者の相互の親睦と健康増進を図った。

(4) 老人クラブ連合会への協力援助

- ・決算監査の実施
- ・役員会の開催 年間 1 回
- ・平成 26 年度代議員総会の開催
- ・老人クラブ連合会単位クラブ会長、女性部長合同会議の開催 年間 2 回
- ・第 7 回洋野町シルバースポーツ大会の開催
- ・第 26 回岩手県民長寿体育祭いきいきシニアスポーツ大会参加
- ・第 7 回洋野町シルバー芸能祭の開催
- ・第 8 回洋野町高齢者ゲートボール大会の開催
- ・平成 26 年度趣味の作品展示即売会参加
- ・平成 26 年度世代間伝承交流事業の開催
- ・料理教室の開催 年間 2 回
- ・趣味の講座の開催 年間 4 回
- ・パークゴルフ教室の開催 年間 2 回

※洋野町地域福祉活動計画[平成 26 年度～平成 30 年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成 26 年度計画	平成 26 年度実施状況
継続支援	運営支援を継続して行い高齢者福祉の増進に努めた。

(5) 民生委員児童委員協議会への協力援助

- ・平成 26 年度総会への出席
- ・定例会（毎月開催）への出席
- ・役員会への出席

※洋野町地域福祉活動計画[平成 26 年度～平成 30 年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成 26 年度計画	平成 26 年度実施状況
見直し、協議検討	運営支援を継続して行うとともに、社会福祉協議会が事務局を担うことについて、洋野町と意見交換等を行った。

(6) 身体障がい者協議会への協力援助

- ・第 16 回岩手県障がい者スポーツ大会への参加

※洋野町地域福祉活動計画[平成 26 年度～平成 30 年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成 26 年度計画	平成 26 年度実施状況
継続支援	各種大会等の参加に係る支援を継続して行い、身体障がい者福祉の増進に努めた。

(7) 手をつなぐ親の会への協力援助

- ・決算監査の実施
- ・理事会の開催
- ・平成 26 年度総会の開催
- ・平成 26 年度やませの里・結いっこフェスタ参加
- ・平成 26 年度クリスマス交流会の開催
- ・研修交流会の開催 年間 2 回

※洋野町地域福祉活動計画[平成 26 年度～平成 30 年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成 26 年度計画	平成 26 年度実施状況
継続支援	運営支援を継続して行い知的障がい者福祉の増進に努めた。

(8) 母子寡婦福祉協会への協力援助

- ・決算監査の実施
- ・理事会の開催
- ・平成 26 年度総会の開催
- ・研修交流会の開催 年間 2 回

- ・趣味創作活動教室の開催 年間4回

※洋野町地域福祉活動計画[平成26年度～平成30年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成26年度計画	平成26年度実施状況
継続支援	運営支援を継続して行い母子寡婦福祉の増進に努めた。

5. その他関連事業の推進

(1) 日常生活自立支援事業の推進

認知症高齢者など判断能力が不十分な方が地域において自立した生活が送れるよう福祉サービス等の利用援助を行なうことを目的とした日常生活自立支援事業は、生活支援員4名を配置し、基幹社協（久慈市社協）と連携を取りながら、生活支援員等の研修やPR活動へ積極的に取り組み事業の推進に努めた。

利用者数 16名（3月末日現在）

関係会議等

- ・平成26年度日常生活自立支援事業連絡会議
（4月9日 久慈市総合福祉センター 6名出席）
- ・日常生活自立支援事業平成26年度定期業務点検
（9月18日 種市生活改善センター、洋野町大野福祉センター 3名出席）

※洋野町地域福祉活動計画[平成26年度～平成30年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成26年度計画	平成26年度実施状況
事業継続	県社会福祉協議会及び基幹社協と連携を図り、対象者の支援に努めるとともに、積極的にPR活動を行った。

(2) 苦情解決事業の推進

福祉サービスに係る苦情の円満・円滑な解決や信頼と適正性の確保を図ることを目的とした苦情解決事業は、今年度は利用者がなかったが、今後とも適正なサービス提供に努める必要がある。

※洋野町地域福祉活動計画[平成26年度～平成30年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成26年度計画	平成26年度実施状況
事業継続	ひろの社協だより等で広くPR活動を行うとともに、引き続き第三者委員を設置し、苦情を適切に解決する体制を維持し、サービスの向上に取り組んだ。

(3) 生活福祉資金貸付事業の推進

低所得者等に対する自立更生援助対策として大きな役割を果たしている生活福祉資金は、平成26年度は次のとおり貸付を行った。

貸付件数 11件（総合支援資金1件、福祉資金2件、教育支援資金8件）

貸付金額 16,202,000円

関係会議等

- ・平成26年度第1回生活困窮者対策研究会
（6月6日 ふれあいランド岩手 3名出席）
- ・平成26年度第1回「経済的な課題を抱える世帯への支援」研修会
（6月16日 ふれあいランド岩手 奥寺、村上出席）
- ・平成26年度生活福祉資金離職者支援資金滞納世帯の面接及び事務指導
（7月9日 種市生活改善センター及び洋野町大野福祉センター 3名出席）
- ・平成26年度第2回生活困窮者対策研究会
（8月28日 ふれあいランド岩手 青澤出席）
- ・生活困窮者自立支援事業説明会
（12月24日 種市生活改善センター 6名出席）
- ・久慈圏域における生活困窮者自立支援制度の施行に関する担当者会議
（3月19日 久慈地区合同庁舎 青澤、村上出席）

※洋野町地域福祉活動計画[平成26年度～平成30年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成26年度計画	平成26年度実施状況
事業継続	県社会福祉協議会と連携を図りながら事業を推進するとともに、積極的にPR活動を行い、世帯の自立更生に向けた支援に努めた。

(4) 生活福祉資金相談員設置事業の推進

長引く経済不況に加え東日本大震災発生により、生活福祉資金の相談件数及び貸付件数が増加していることに伴い、相談者の生活再建に向けた貸付業務等を迅速かつ円滑に行うため、平成 25 年度に引き続き、生活福祉資金相談員を 1 名配置した。

(5) たすけあい資金貸付事業の推進

低所得者世帯に対する小口融資を目的に設置したたすけあい資金は、平成 26 年度は次のとおり貸付を行った。

貸付件数 7 件（生活資金 7 件）

貸付金額 450,000 円

※洋野町地域福祉活動計画[平成 26 年度～平成 30 年度]に基づく、事業実施状況

地域福祉活動計画における平成 26 年度計画	平成 26 年度実施状況
事業継続	各関係機関等と連携を図りながら事業を推進するとともに、積極的に PR 活動を行い、世帯の自立更生に向けた支援に努めた。

(6) 赤い羽根共同募金運動の推進

「地域の福祉、みんなで参加」をスローガンに、10 月 1 日から 12 月 31 日までの 3 ヶ月間、町民に協力を広く呼びかけ、赤い羽根共同募金運動の推進を図った。

運動期間 10 月 1 日～12 月 31 日

募金目標額 3,343,000 円

募金実績額 3,251,388 円（達成率 97.3%）

関係会議等

- ・岩手県共同募金会平成 26 年度第 1 回理事会
（4 月 15 日 ふれあいランド岩手 舘野出席）
- ・平成 26 年度市町村共同募金委員会職員連絡会
（4 月 25 日 ふれあいランド岩手 奥寺出席）
- ・第 5 回赤い羽根全国ミーティング in たかしま じぶんの町を良くする会議
（6 月 25 日～27 日 滋賀県高島市今津サンブリッジホテルほか 奥寺出席）
- ・岩手県共同募金会平成 26 年度第 3 回理事会
（8 月 6 日 ふれあいランド岩手 舘野出席）
- ・赤い羽根共同募金運動第 1 回街頭募金の実施
（10 月 4 日 たねいち産直ふれあい広場 4 名参加）
- ・赤い羽根共同募金運動第 2 回街頭募金の実施
（10 月 5 日 大野中心街 5 名参加）
- ・赤い羽根共同募金運動イベント募金の実施
（10 月 11 日 第 7 回洋野町シルバー芸能祭（洋野町民文化会館） 2 名参加）
（10 月 25 日 第 9 回洋野町農業祭会場（おおのキャンパス） 4 名参加）
（10 月 26 日 第 9 回洋野町農業祭会場（おおのキャンパス） 7 名参加）
（11 月 2 日 平成 26 年度洋野町文化祭会場（洋野町民文化会館） 4 名参加）
- ・岩手県共同募金会平成 26 年度第 4 回理事会
（3 月 24 日 ふれあいランド岩手 舘野出席）
- ・運営委員会 年間 4 回
- ・監事会 年間 1 回
- ・審査委員会 年間 1 回

(7) 歳末たすけあい運動の推進

「みんなでささえあうあったかい地域づくり」をスローガンに、12 月 1 日より実施した歳末たすけあい運動では、岩手県共同募金会洋野町共同募金委員会より次のとおり義援金の配分があり、民生児童委員の協力を得て各対象者に配付した。

運動期間 12 月 1 日～12 月 31 日

募金目標額 2,563,000 円

募金等実績 2,210,155 円（達成率 86.2%）

義援金配分金 2,006,000 円

義援金配分内訳

・寝たきり高齢者	18名	90,000円
・一人暮らし高齢者	319名	1,276,000円
・心身障がい児(者)	128名	640,000円
小計	465名	2,006,000円

歳末たすけあい義援金配付(12月22日 各民生児童委員へ依頼)

(8) 平成26年度洋野町歳末たすけあい隠し芸大会の開催

町内関係機関・団体等による実行委員会を組織し、寝たきりや一人暮らし高齢者、体の不自由な人、知的障害のある人、その他支援や援助を必要とする多くの人々を激励するため、歳末たすけあい運動の一環として開催した。

日時 平成26年12月7日(日)

会場 洋野町大野体育館

入場者 816名入場

収益金 419,584円

※歳末たすけあい運動に向け、岩手県共同募金会洋野町共同募金委員会へ全額寄付。

関係会議等

- ・第1回実行委員会
(10月14日 種市生活改善センター 13名出席)
- ・第2回実行委員会
(12月18日 種市生活改善センター 12名出席)

6. 福祉施設等管理運営事業の推進

(1) 洋野町大野福祉センター管理運営事業の推進

各種デイサービス事業等をはじめ、ボランティア団体や福祉団体の活動拠点として、効果的に洋野町大野福祉センターを活用し町民の福祉意識の高揚に努めた。

利用の区分		利用日数	利用回数	利用延人数
デイサービス施設	介護保険デイ	309日	309回	5,062名
	障害デイ	258日	258回	1,544名
	生きがいデイ	244日	244回	265名
	ふれあいデイ	26日	26回	19名
	小計	309日	309回	6,890名
他の施設	研修室	4日	4回	17名
	多目的ホール	28日	28回	580名
	その他	0日	0回	0名
	小計	31日	32回	597名
合計		309日	341回	7,487名

(2) 福祉バス管理運営事業の推進

各種福祉関係事業等に効果的に活用するとともに、通院に利用する方や高齢者等を対象に福祉バス(各地区～おおのキャンパス間)及び患者輸送バス(各地区～大野診療所間)を運行し心身の健康増進と生きがいを推進した。

利用の区分		運行日数	利用人数
デイサービス通所者	介護保険デイ	0日	0名
	障害デイ	0日	0名
	生きがいデイ	0日	0名
	ふれあいデイ	0日	0名
	小計	0日	0名
	福祉バス	228日	3,905名
他の利用団体等	福祉団体	28日	547名
	行政機関	5日	70名
	その他	0日	0名
	小計	33日	617名
合計		257日	4,522名

関係会議等

- ・平成 25 年度福祉バス管理運営事業業務の完了確認検査
（4月21日 洋野町大野福祉センター 5名出席）
- ・福祉バス運行に係る協議
（7月8日 洋野町大野福祉センター 3名出席）

7. 会務の運営

(1) 理事会の開催

1) 第1回理事会

日 時 平成 26 年 5 月 26 日(月)

会 場 種市生活改善センター

出席数 12名出席

内 容

- ・平成 26 年度社会福祉法人洋野町社会福祉協議会社会福祉事業区分資金収支補正予算（第 1 号）
について
- ・平成 25 年度社会福祉法人洋野町社会福祉協議会事業報告について
- ・平成 25 年度社会福祉法人洋野町社会福祉協議会一般会計収支決算について
- ・社会福祉法人洋野町社会福祉協議会福祉サービスに係る苦情解決事業第三者委員の選任について

2) 第2回理事会

日 時 平成 26 年 6 月 1 日(日)

会 場 種市生活改善センター

出席数 12名出席

内 容

- ・社会福祉法人洋野町社会福祉協議会会長、副会長の選任について

3) 第3回理事会

日 時 平成 26 年 12 月 17 日(水)

会 場 種市生活改善センター

出席数 15名出席

内 容

- ・平成 26 年度社会福祉法人洋野町社会福祉協議会社会福祉事業区分資金収支補正予算（第 2 号）
の専決処分を報告し承認を求めることについて
- ・平成 26 年度社会福祉法人洋野町社会福祉協議会社会福祉事業区分資金収支補正予算（第 3 号）
について
- ・洋野町社会福祉協議会おおの通所介護事業所運営規程の一部改正について
- ・社会福祉法人洋野町社会福祉協議会評議員の補充選任について
- ・洋野町地域福祉推進懇談会における協議事項等について

4) 第4回理事会

日 時 平成 27 年 3 月 27 日(金)

会 場 種市生活改善センター

出席数 12名

内 容

- ・平成 26 年度社会福祉法人洋野町社会福祉協議会社会福祉事業区分資金収支補正予算（第 4 号）
の専決処分を報告し承認を求めることについて
- ・平成 26 年度社会福祉法人洋野町社会福祉協議会社会福祉事業区分資金収支補正予算（第 5 号）
について
- ・平成 27 年度社会福祉法人洋野町社会福祉協議会事業計画について
- ・平成 27 年度社会福祉法人洋野町社会福祉協議会社会福祉事業区分資金収支予算について

(2) 監事会の開催

1) 第1回監事会

日 時 平成 26 年 5 月 22 日(木)

会 場 種市生活改善センター

出席数 7名出席

内 容

- ・平成 25 年度(1 月～3 月)一般会計執行状況について
- ・平成 25 年度社会福祉法人洋野町社会福祉協議会事業報告について
- ・平成 25 年度社会福祉法人洋野町社会福祉協議会一般会計収支決算について

2) 第 1 回出納調査

日 時 平成 26 年 11 月 21 日(金)

会 場 種市生活改善センター

出席数 6 名出席

内 容

- ・平成 26 年度(4 月～9 月)社会福祉事業区分会計執行状況について

3) 第 2 回出納調査

日 時 平成 27 年 2 月 23 日(月)

会 場 種市生活改善センター

出席数 6 名出席

内 容

- ・平成 26 年度(10 月～12 月)社会福祉事業区分会計執行状況について

(3) 評議員会の開催

1) 第 1 回評議員会

日 時 平成 26 年 5 月 26 日(月)

会 場 種市生活改善センター

出席数 26 名出席

内 容

- ・平成 26 年度社会福祉法人洋野町社会福祉協議会社会福祉事業区分資金収支補正予算(第 1 号)について
- ・平成 25 年度社会福祉法人洋野町社会福祉協議会事業報告について
- ・平成 25 年度社会福祉法人洋野町社会福祉協議会一般会計収支決算について
- ・社会福祉法人洋野町社会福祉協議会理事、監事の選任について

2) 第 2 回評議員会

日 時 平成 26 年 12 月 17 日(水)

会 場 種市生活改善センター

出席数 22 名出席

内 容

- ・平成 26 年度社会福祉法人洋野町社会福祉協議会社会福祉事業区分資金収支補正予算(第 2 号)の専決処分を報告し承認を求めることについて
- ・平成 26 年度社会福祉法人洋野町社会福祉協議会社会福祉事業区分資金収支補正予算(第 3 号)について

3) 第 3 回評議員会

日 時 平成 27 年 3 月 30 日(月)

会 場 種市生活改善センター

出席数 22 名出席

内 容

- ・平成 26 年度社会福祉法人洋野町社会福祉協議会社会福祉事業区分資金収支補正予算(第 4 号)の専決処分を報告し承認を求めることについて
- ・平成 26 年度社会福祉法人洋野町社会福祉協議会社会福祉事業区分資金収支補正予算(第 5 号)について
- ・平成 27 年度社会福祉法人洋野町社会福祉協議会事業計画について
- ・平成 27 年度社会福祉法人洋野町社会福祉協議会社会福祉事業区分資金収支予算について

(4) 職員の健康診断の実施

職員の健康を保持するため、予防接種及び健康診断等を実施した。

インフルエンザ予防接種

- ・日 時 平成 26 年 10 月 15 日(水)、11 月 20 日(木)
- ・会 場 洋野町国保大野診療所

生活習慣病

- ・日 時 平成 26 年 12 月 3 日(水)～5 日(金)
- ・会 場 種市勤労青少年ホーム及び洋野町大野保健センター

胸部検診

- ・日 時 平成 27 年 3 月 9 日(月)～13 日(金)
- ・会 場 洋野町国保大野診療所

胃がん検診

- ・日 時 平成 26 年 9 月 24 日(水)、26 日(金)
- ・場 所 種市勤労青少年ホーム及び洋野町大野保健センター

乳がん・子宮がん検診

- ・日 時 平成 27 年 4 月 18 日(金)、5 月 8 日(木)、9 日(金)、10 日(土)、11 日(日)
- ・場 所 洋野町種市保健センター、洋野町大野保健センター 他 3 会場

(5) 財政援助団体等監査

①予備監査

- 日 時 平成 27 年 2 月 6 日(金)
- 会 場 種市生活改善センター
- 出席者 青澤、奥寺

②本監査

- 日 時 平成 27 年 2 月 13 日(金)
- 会 場 洋野町役場種市庁舎 3 階特別会議室
- 出席者 松橋(克)、奥寺

監査対象 平成 25 年度洋野町社会福祉協議会補助金に係る出納その他の事務の執行状況

(6) 正・副会長会議

- 日 時 平成 26 年 4 月 18 日(金)
- 会 場 種市生活改善センター
- 出席者 館野、上森、青澤
- 内 容
 - ・理事、監事の選任について
 - ・理事会、評議員会の日程について
 - ・たすけあい資金償還状況について